

# 平成28年度第1回



高知大学大学院博士課程  
医学専攻

# DCセミナー

【文系・理系いずれでも可】

日時：平成28年4月22日（金） 18:00～19:30

場所：大学院棟 1階 セミナー室

演題：医工学による未来医療：血流を診る

講師：イービーエム(株)血流解析部 部長  
早稲田大学理工学術院

准教授 **八木 高伸** 先生

内容：

日本の医療機器産業は輸入超過であり赤字である。様々な歴史的背景があるが、現在、国策として**Made in Japan**の革新型医療機器の開発が求められていることに間違いはない。私は、医工学をベースに、(1)脳動脈瘤の病態解明、(2)脳循環制御のモデル化、(3)診断治療支援機器の開発を行っている。前者二つは早稲田TWInsで、三つ目は早大発ベンチャー企業であるイービーエム(株)で行っている。イービーエムとは**Engineering Based Medicine**の略語である。医工学に基づく未来医療を創ろうという思いが込められている。本講演では、コンピュータシミュレーションを駆使した「血流を診る」というコンセプトの革新型医療機器開発の基礎から開発までを共有したい。

医学専攻長：本家 孝一

担当：脳神経外科学講座

\*大学院生（博士課程医学専攻、平成20年度以降の入学生）の学生は、4年1学期までに専門研究者・教育者の講演を10講演以上聴講し、内3講演は文系の講演を聴講すること。

なお、DCセミナーは、必修科目（2単位）です。講演ごとに所定のDCセミナー出席確認票を持参し、講演者あるいは担当教員（世話人）から押印（サインも可）を受け、レポートを作成し、指導教員に提出すること。